

YMFG NEWS RELEASE

2019年12月13日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

パブリッククラウドを活用した統合データベースの構築について

山口フィナンシャルグループ（社長 吉村 猛）は、傘下の北九州銀行、山口銀行、もみじ銀行の3行の勘定系、情報系システムの顧客データを集約し「統合データベース」として、パブリッククラウド上に構築しましたのでお知らせいたします。

統合データベースは日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長 吉田 仁志 以下日本マイクロソフト）が提供するパブリッククラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」上に、株式会社ブレインパッド（本社：東京都港区、代表取締役社長 草野 隆史 以下ブレインパッド）の協力のもと構築しました。

なお、パブリッククラウドのPaas（Platform as a Service：ソフトウェアの実行環境を提供するサービス）を活用したデータ分析基盤の構築は、地銀で国内初の取り組みとなります。

1. 統合データベースの概要

統合データベースは、北九州銀行、山口銀行、もみじ銀行の勘定系、情報系システムの顧客データを集約し、「迅速性・柔軟性・拡張性、信頼性・セキュリティ」に優れた日本マイクロソフトの「Microsoft Azure」上に構築しました。これにより、従来はデータ分析の準備に1～2週間の期間がかかっていたものを、即時に社員自身が分析できるようになりました。

2. 統合データベースの活用

全社員のデータ活用によるデータドリブン化への変革と、地域企業の活性化に向けた事業コンサルティングに活用します。また、自社のデータ分析の知見やノウハウを蓄積してこのノウハウと「統合データベース」を複合した価値提供で、地域の中堅中小企業のデジタルトランスフォーメーションによる活性化を支援します。

今後は、「統合データベース」の構築に際して新たに導入したブレインパッドのレコメンドエンジン「Roaster」を活用して、ユーザーニーズにマッチした商品レコメンドなどの展開も計画しています。

【本件に関するお問合せ先】

山口フィナンシャルグループ IT統括部 高田

TEL：082-258-6168